

-----9月20日-----

※ 今週のアウトルック(9/20～9/24)

先週は15日に行われた介入で、すべてが変わってしまったようです。

政府の確固たる意志を示す形で、行われた形にはなりましたが、円高トレンドから円安トレンドに変わったと考えるにはまだ早いように思います。また、いままで投機筋に支配されていた相場環境が、介入警戒感に支配される相場環境に変わったことにはなるのですが、見方を変えれば、「通常とは異なった相場環境」という面では変わりはないのかもしれませんが。

つまり、テクニカル面の判断は通用しにくい、あるいは、ファンダメンタルズを反映した動きにはなりにくい、という事には変わりはなく、十分注意しながら、相場に取り組んでいく必要があるように思います。

ドル円は83円から84円の動きが、85円から86円の動きにつり上げられています。当面は「いつ介入が入るか」を警戒しながら、円買いを試すような動きになりそうですが、チャートの不自然な動きからも、随所随所で介入はすでに行われているのかもしれませんが。介入と投機筋の円買いが交錯して、結果的には85円から87円あたりから動きづらい状況が、しばらく続くように思います。

ドル円の予想レンジは85円から87円です。

ユーロ円は介入後、ユーロドルの上昇トレンドに拍車がかかったことから、緩やかな上昇トレンドはしばらく続きそうに思います。115円あたりが一つのポイントとはなりそうですが、「介入は失敗か」的な噂に支配されない限りは、この傾向に変化はないように思います。

ユーロ円の予想レンジは111円から115円です。

ポンド円も137.5円あたりまでは上昇トレンドを継続する勢いはありそうです。

ポンド円の予想レンジは133円から137.5円です。

今週は介入警戒感と投機筋の仕掛けに支配されそうです。緩やかな上昇トレンドにはなるかもしれませんが、ポジションを大きく傾けて勝負に出る時期では決してないように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。